

次号予告

特集 企業経営とトレーサビリティ

- 企業における製品の環境品質のトレーサビリティ盛岡 通 (大阪大学)
煙感知器製造工程における工程データの有効活用岡 昭一 (松下電工)
加工食品製造プロセスへのトレーサビリティシステムの導入について
—トレーサビリティシステム活用の可能性と問題点—井上尚久 (江崎グリコ)
流通および販売におけるトレーサビリティ見市 晃 (追手門学院大学)
ネットワークシステムにおける脆弱性管理—その仕組みと手法—
.....郷間佳市郎 (京セラコミュニケーションシステム)

編集後記

●今月号の特集「モデリング—最適化モデリング—」はいかがだったでしょうか？ 2年程前、初めて編集後記を書いたときに「わくわくするORの魅力を意識していきたい」と宣言しましたが、とうとう昔からの夢だった特集を企画することができました。今月号と8月号にわたるモデリングの特集は、かなりの自信作です。

●モデリングという言葉に、格別の魅力を感じてしまうのは、私だけでしょうか？ 森戸先生のお言葉をお借りすると「...モデルが見えたときの感動を味わうとその味が忘れられなくなることである。喜びというより、歓びや悦びがふさわしい」気分なのです。さらに、今回の特集を読むと、いろいろな角度からのモデリングが見えてきて、その魅力に溺れていきます。

●伊理先生が、森口繁一先生の「物の見方」をモデ

ルという形で積極的に強調した議論をすべき」「特にORにおいてはそのようなモデル人間が増えなければならない」というお言葉を紹介されていました。ORをベースに研究している身としては、やはりモデル人間になりたいと強く思います。因みに、OXFORD現代英英辞典で「モデリング」という言葉を調べたとき(その意味は「特集にあたって」をご参照下さい)、もうひとつ“the work of a fashion model”という説明がありました。ここは受けを狙って「モデリングの池上」と呼ばれたいなあ、などと...

●特集にあたっては、著者の先生方から頂いた原稿はもちろん、原稿をお願いするプロセス、内容をご相談するプロセスにおいても、どきどきわくわくのORの魅力に遭遇することができました。魅力的な原稿と楽しい議論を頂いた先生方に心より感謝致すとともに、この場をお借りして御礼申し上げます。(池上敦子)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 杉野 隆(国土館大学)

委員 井階美歩(株)NTT データ、池上敦子(成蹊大学)、大澤義明(筑波大学)、大村弘之(日本電信電話(株))、岡田 勇(創価大学)、小沢利久(駒澤大学)、住田 潮(筑波大学)、高橋一喜(東京ガス(株))、土屋利明(日本電信電話(株))、所 健一(勸電力中央研究所)、中川義之(キヤノンシステムソリューションズ(株))、中森眞理雄(東京農工大学)、生田目崇(専修大学)、根本俊男(文教大学)、廣津信義(獨日本スポーツ振興センター)、松村良平(東京工業大学)、三浦英俊(明海大学)、村井雅彦(株)東芝

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 17 年 4 月号 第 50 卷 第 4 号 通巻 532 号

代表者 今野 浩

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 杉野 隆

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337) へ